

公益財団法人日本バレーボール協会 2022 年度臨時評議員会 議事概要

1 日 時：2023 年 2 月 7 日(火) 15：00～15：50

2 会 場：JVA 会議室を開催場所とする WEB 会議

決議事項

第 1 号議案 会長候補者内定について（理事選任）

第 2 号議案 定款の変更について（名誉総裁の設置）

議事の経過の要領及びその結果

評議員会の開催にあたっては、新型コロナウイルス感染症拡大の状況に鑑み、オンライン開催とした。採決方法は、Zoom アプリケーション内の「挙手」機能を用いるか、google フォームを用いた投票形式のいずれかとなることが説明された。

決議事項

(1) 会長候補者の内定について（理事選任）

会長候補者選定委員を務めた山本議長から以下のように説明が行われ、賛否を諮ったところ、議長を含む賛成 21 名・反対 0 名にて承認可決された。

6 月 15 日開催の定時評議員会終結時をもって、現在の理事の任期が終了となる。昨年 10 月新設の役員選定規程によると、先に会長候補者の選定を行うとされており、本日はその決議となる。

1 月 20 日開催の評議員懇談会で、会長候補者選定委員長を務められた松下副会長からご説明いただいたが、改めて経緯を説明する。

推薦は理事 2 名から現会長である川合俊一氏が推薦された。その後、この度新規に導入された利益相反確認の手順を踏み、コンプライアンス委員会で問題ないことが確認されたことを経て、候補者 1 名について会長候補者選定委員会で審議を行った。1 月 19 日開催の理事会において、選定委員会で選出された川合俊一氏について議決がなされ、評議員会に諮る候補者として原案のとおり川合俊一氏が選出された。そのような手続きをもって本日の提案に至っている。

なお、本日は会長内定者としての理事選任決議となるが、会長としての正式な就任は 6 月の定時評議員会後に開催される新体制での理事会での選出後となる。

会長候補者選定委員長である松下副会長からの補足説明有無が確認され、補足がないことから説明は終了となった。説明が終了したことを受け、候補者である川合現会長が退席。

評議員からの意見、質問の有無がないことが確認され、決議の確認に移った。議長から全員

の賛同が得られるようであれば zoom「挙手」機能を用いて行いたい旨の投げかけが行われ、全員の賛成が確認された。

また、棄権票が出た場合は投票総数に数えるため、過半数は 11 票となる事についても確認された。

「川合俊一氏を会長候補者として理事に選任することについて」賛否が諮られ、賛成 21 名で承認可決されたため、川合現会長が再度入室。

山本議長より候補者である川合現会長に議決結果が説明され、川合会長から一言挨拶が行われた。

川合会長：「まだ会長に決まったわけではないが、自身も大好きであり、世間の期待も大きいスポーツであるバレーボール界の長として、引き続きがんばっていきたい。」

(2) 定款の変更について（名誉総裁の設置）

山本議長から以下のように説明が行われ、賛否を諮ったところ、議長を含む賛成 21 名・反対 0 名にて承認可決された。

1 月 20 日開催の評議員懇談会で村上事務局長より説明のあった、「名誉総裁」について追記を行うことによる定款の変更の議決となる。

議長の確認により、村上事務局長より以下のように補足が行われた。

評議員懇談会で説明申し上げた件ではあるが、改めて説明させていただく。

定款の第 8 章として名誉総裁について追記をしたいもの。宮内庁と相談をして、11 月 24 日に高円宮妃殿下に就任願を提出し、ご内諾をいただいた旨、内々で連絡があった。そのため推戴に向けて第 8 章を追加したい。ご承認いただければ、定款は本日付で改定となり、3 月 16 日開催の理事会において名誉総裁推戴の議決を行う運びとなる。

以上をもって、議長は 15:50 に閉会を宣した。